



2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年8月12日

上場会社名 株式会社ホクリヨウ

上場取引所 東

コード番号 1384 URL <https://www.hokuryo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 米山 大介

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役企画部長 (氏名) 松岡 昌哉

TEL 011-812-1131

四半期報告書提出予定日 2020年8月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	3,343	3.8	111		134		81	
2020年3月期第1四半期	3,222	1.4	213		197		126	

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 106百万円 (%) 2020年3月期第1四半期 124百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	9.58	
2020年3月期第1四半期	14.94	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	14,941	8,950	59.9
2020年3月期	14,676	8,928	60.8

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 8,950百万円 2020年3月期 8,928百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		10.00	10.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)		0.00		10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,168	5.6	316	125.9	373	88.1	241	8.2	28.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期1Q	8,459,000 株	2020年3月期	8,459,000 株
------------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2021年3月期1Q	48 株	2020年3月期	0 株
------------	------	----------	-----

期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期1Q	8,458,952 株	2020年3月期1Q	8,459,000 株
------------	-------------	------------	-------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における日本経済は、今年2月に日本国内でも顕在化した新型コロナウイルス感染症の拡大により大幅な景気後退局面へと突入しました。政府は4月7日、16日の2回に分けて緊急事態宣言を発令、全国規模での人の移動、外出の自粛を要請、このため輸送業、観光業、外食産業を中心に日本経済全体は大きなダメージを受けることとなりました。その後政府は5月25日に緊急事態宣言の全面解除を行いました但其後も感染者は拡大を続けており、感染症終息のめどは全くたっておりません。政府は国民一人当たり10万円の給付金を支給するなど数々の景気刺激策を実行しましたが、日銀は今年度の日本経済の成長率をマイナス3～5%と予想しております。

鶏卵業界におきましては、昨年後半からの餌付け羽数減少により年明けから4月上旬までは鶏卵相場は上昇基調にありましたが、中旬以降感染症拡大の影響を受けて一転下落局面へと突入しました。当第1四半期連結累計期間（2020年4月1日～2020年6月30日）における鶏卵相場の北海道Mサイズ平均は1キロ178円12銭（前年同期間比10円51銭高）、東京Mサイズ平均は1キロ176円44銭（同10円12銭高）となりました。

この様な環境のもと当社グループにおきましては、ホテル、外食等業務用鶏卵需要の大幅な落ち込みを量販店向け販売拡大でカバーするとともに、相場に左右されにくい差別化卵の拡販に注力いたしました。その結果業務用販売については数量で前年同四半期比30%程度の減少となったものの、量販店向け販売が前年同四半期比6.5%の増加となり、全体としては販売重量で前年同四半期比2%の減少とほぼ前年同期並みを確保することができました。

利益につきましては、相場変動の影響を受けにくい差別化卵の拡販に注力したこと、飼料価格が前期比で下がったこと、卵価安定基金からの収入が前年同四半期比で73百万円増加したこと等により前年同四半期比で大幅に増益となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は3,343,792千円（前年同四半期比3.8%増）となり、営業利益は111,751千円（前年同四半期は営業損失213,431千円）、経常利益は134,586千円（前年同四半期は経常損失197,643千円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は81,049千円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失126,349千円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は前連結会計年度末に比べて265,120千円増加し14,941,230千円となりました。

流動資産は前連結会計年度末に比べて275,082千円増加し3,966,770千円となりました。これは、主として未収入金を含むその他が231,399千円増加したこと等によるものです。

固定資産は前連結会計年度末に比べて9,962千円減少し10,974,460千円となりました。これは、主として建物及び構築物が27,934千円増加したこと、投資有価証券が38,199千円増加した一方で、有形固定資産のその他が55,004千円減少したこと等によるものです。

②負債

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は前連結会計年度末に比べて243,228千円増加し5,990,725千円となりました。

流動負債は前連結会計年度末に比べて446,033千円増加し3,528,891千円となりました。これは、主として短期借入金450,000千円増加したこと等によるものです。

固定負債は前連結会計年度末に比べて202,805千円減少し2,461,833千円となりました。これは、主として借入返済により長期借入金180,330千円減少したこと等によるものです。

③純資産

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は前連結会計年度末に比べて21,892千円増加し8,950,505千円となりました。

これは、主としてその他有価証券評価差額金25,836千円増加したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2020年5月14日の「2020年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,197,945	2,328,478
受取手形及び売掛金	1,222,743	1,132,449
商品及び製品	75,508	82,195
仕掛品	15,054	15,210
原材料及び貯蔵品	138,618	135,194
その他	43,286	274,685
貸倒引当金	△1,468	△1,444
流動資産合計	3,691,687	3,966,770
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,198,148	7,226,083
機械装置及び運搬具（純額）	1,500,966	1,479,046
土地	1,234,150	1,234,150
その他（純額）	300,434	245,430
有形固定資産合計	10,233,700	10,184,709
無形固定資産	40,220	37,797
投資その他の資産		
投資有価証券	432,698	470,897
その他	278,038	281,289
貸倒引当金	△234	△234
投資その他の資産合計	710,502	751,953
固定資産合計	10,984,422	10,974,460
資産合計	14,676,110	14,941,230
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	965,041	956,406
電子記録債務	227,466	295,025
短期借入金	300,000	750,000
1年内返済予定の長期借入金	721,320	721,320
未払法人税等	105,622	84,042
賞与引当金	108,500	50,568
その他	654,907	671,528
流動負債合計	3,082,858	3,528,891
固定負債		
長期借入金	2,351,143	2,170,813
退職給付に係る負債	124,588	128,020
役員退職慰労引当金	84,350	77,775
資産除去債務	75,081	75,224
その他	29,476	10,000
固定負債合計	2,664,639	2,461,833
負債合計	5,747,497	5,990,725

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,055,000	1,055,000
資本剰余金	754,215	754,215
利益剰余金	7,020,917	7,017,423
自己株式	△34	△34
株主資本合計	8,830,097	8,826,603
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	98,515	123,901
その他の包括利益累計額合計	98,515	123,901
純資産合計	8,928,612	8,950,505
負債純資産合計	14,676,110	14,941,230

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	3,222,927	3,343,792
売上原価	3,043,145	2,903,650
売上総利益	179,782	440,142
販売費及び一般管理費	393,213	328,390
営業利益又は営業損失(△)	△213,431	111,751
営業外収益		
受取利息	0	—
受取配当金	5,372	4,285
仕入割引	4,560	4,409
受取賃貸料	7,884	7,402
受取保険金	—	9,107
その他	2,653	2,069
営業外収益合計	20,472	27,275
営業外費用		
支払利息	2,008	1,930
賃貸費用	2,660	2,510
その他	15	—
営業外費用合計	4,683	4,440
経常利益又は経常損失(△)	△197,643	134,586
特別利益		
固定資産売却益	48	—
助成金収入	105,770	—
特別利益合計	105,818	—
特別損失		
固定資産除却損	2,074	8
投資有価証券評価損	22,807	—
特別損失合計	24,882	8
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△116,707	134,577
法人税、住民税及び事業税	9,642	53,528
法人税等合計	9,642	53,528
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△126,349	81,049
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△126,349	81,049

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△126,349	81,049
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,007	25,386
その他の包括利益合計	2,007	25,386
四半期包括利益	△124,341	106,435
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△124,341	106,435

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、鶏卵事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。